

様式例（法第10条第1項関係）

令和7年度事業計画書
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

NPO法人 中萩親路の会

1 事業実施の方針

行政、公民館、小学校、中学校、自治会や各種団体等と連携を図りながら、地域の絆を深め、より良い地域社会づくりと地域住民が安心して暮らすことができることを目的に事業を実施していきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の 範囲及び 予定人数	事業費の 予算額 (千円)
①防犯防災事業	地域における防犯パトロール、校区防災訓練への実施補助	通年	中萩校区内	5人	住民3,000人	0
②環境美化推進事業	地域における清掃活動、河川区域等における除草、花壇整備	通年	東川周辺、小学校周辺	10人	住民3,000人	20
③文化交流推進事業	交流イベントへの参加	年2回	中萩小学校他	15人	住民10,000人	0
④子ども・青少年育成事業	座禅体験、標語募集等	年1回	地域全体	10人	住民30人	72
⑤広報活動事業	SNSによる活動事業の広報	通年	地域全体	2人	地域住民10,000人	5

様式例（法第10条第1項関係）

令和7年度活動予算書
 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

NPO法人 中萩親路の会

科 目	金 額 (単位：円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	33,000		
賛助会員受取会費	0	33,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	100,000	100,000	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0	0	
4 事業収益			
防犯防災事業収益			
環境美化推進事業収益			
文化交流推進事業収益			
子ども・青少年育成事業収益	0		
広報活動事業収益		0	
5 その他収益			
受取利息	300		
雑収益		300	
経常収益計			133,300
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
会議費	5,000		
謝金	10,000		
旅費交通費	10,000		
消耗品費	50,000		
通信運搬費	10,000		
租税	2,000		
原材料費	10,000		
減価償却費			
支払利息			
その他経費計	97,000		
事業費計		97,000	

2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
会議費	5,000		
旅費交通費			
施設等評価費用			
減価償却費			
支払利息			
その他経費計	5,000		
管理費計		5,000	
経常費用計			102,000
当期経常増減額			31,300
Ⅲ 経常外収益			
1 固定資産売却益			
.....			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
1 過年度損益修正損			
.....			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			31,300
前期繰越正味財産額			302,530
次期繰越正味財産額			333,830

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 設立当初の事業年度及び翌事業年度の活動予算書はそれぞれ別に作成する。
- 3 設立時の資金がある場合は、設立当初の事業年度に設立時正味財産額としてその額を記載する。翌事業年度以降は、前年度の活動予算書に次期繰越正味財産額として掲げた額を、前期繰越正味財産額として記載する。
- 4 事業費及び管理費は、それぞれ人件費及びその他経費に区分したうえで、形態別に表示する。
- 5 特に、経常費用の規模（事業費＋管理費）でみた特定非営利活動に係る事業の割合、経常費用額に占める管理費の割合等は、特定非営利活動を行うことを主たる目的とすること、営利を目的としないものであることという法定要件への適合性の判断材料となる。
- 6 2部作成する。